



新型コロナウイルス感染症 への市議会のこれまでの取組

令和2年2月に市内で初めて新型コロナウイルス感染症の感染が確認され、本市議会でも、様々な新型コロナウイルス対策が実行されてきました。ここでは、これまでに市議会が行ってきた新型コロナウイルス感染症に対する取組について、お知らせします。



市長や国に対し、 要請書及び意見書を提出



意見書って 何ですか？

地方自治法第99条において、地方公共団体の公益に関わる事柄に関して、議会の議決に基づき、議会としての意見や要望を意見書として国会または関係行政庁に提出できるとされています。市の公益にとって看過できないような重要なことがある場合などに、市議会は意見書を提出します。

令和2年
3月17日

新型コロナウイ ルス感染症対策に係る 要請書

市内における感染状況の把握と適切な情報公開を求めることや、感染防止策実施のための機動的な財政措置を行うことなどを、市長に対し要請しました。

令和2年
6月定例会

地域医療を守る ための国の財政支援を 求める意見書

地域医療全体の経営を守り抜くために、コロナ禍により経営危機に直面している医療機関に対する財政支援を行うよう国に要望しました。

令和2年
9月定例会

新型コロナウイルス 感染症の影響に伴う 地方財政の急激な悪化に対応 するための地方税財源の確保 を求める意見書

コロナ禍により地方財政が厳しい状況に陥ることが予想される中、その急激な悪化に対応するために、地方財政対策及び地方税制改正の実現を要望しました。



議会機能を継続するため 「新しい生活様式」を導入

議会には、市の重要事項を決定するとともに行政機関を監視するという、市民生活に直結する重要な役割があります。コロナ禍にあっても、議会機能を安定して継続させるために様々な工夫を行っています。



本会議

- ・感染拡大防止のため、質疑並びに一般質問の発言時間を一時的にやむなく短縮。
- ・演台や議席、理事者席に飛沫感染防止のためのアクリル板を設置。
- ・発言時においてもマスクを着用。
- ・質疑並びに一般質問時は議席の間隔を空け、交代で着席することにより人数を削減。議場に入らない順番の際は委員会室で中継映像を視聴。
- ・説明員は答弁予定者のみが出席するよう依頼。
- ・定期的に休憩を行い議場内を換気。演台を随時アルコール消毒。
- ・委員長報告を文書による報告とし、口頭報告を省略。



飛沫感染防止のためのアクリル板
(上段が議長席、下段が演壇)



議席の間にアクリル板を設置

《本会議の生中継・録画映像を配信しています》

本会議の様子をパソコンやスマホで御視聴になれます。過去4年間分の録画映像を公開しておりますので、ぜひ、御覧ください。



柏市議会中継
ホームページ

柏市議会中継



常任委員会

- ・感染状況が深刻な場合でも、委員長が必要と認めるときは、オンライン会議システムを活用した委員会を開催できるよう会議規則及び委員会条例を改正。
- ・従来より広い部屋で開催。
- ・審査する議案等について、説明員の出席が多いものから行う。
- ・委員席及び説明員席の間に飛沫感染防止のためのアクリル板を設置。
- ・随時休憩を行い委員会室内を換気。



常任委員会開催時の説明員席
(席の間にアクリル板を設置)

傍聴

- ・傍聴受付の際に体温測定のご協力を依頼。
- ・マスクを極力着用するよう依頼。
- ・密集及び密接を避けるため、議場における傍聴席の間隔を空けて着席。



議場の傍聴席 (着席できない座席に
「着席不可」の貼り紙)

※本会議及び委員会の傍聴を希望する方は、こちらを御確認ください。



傍聴案内のページ